

兵庫県立広域防災センターに「衛生用品防災備蓄自動販売機」設置

12月18日（水）、兵庫県との包括連携協定の一環として、「衛生用品防災備蓄自動販売機」を兵庫県立広域防災センターに設置しました。これは、翌年1月に阪神・淡路大震災から30年の節目を迎えるにあたり、過去の災害を教訓に地域防災力の向上を目的としたものです。この自動販売機は、災害発生時には衛生用品、飲料、食品を提供する備蓄庫として機能し、平常時には防災情報の提供媒体として活用されます。

この取り組みを通じて、地域の防災力を高め、災害時に迅速な対応ができる社会への貢献を目指しています。



災害時には自販機内の飲料と食品、備蓄庫内の衛生用品を無償で提供（右は、自販機側面に掲示された防災情報ポスター）

兵庫県 × アース製薬
兵庫県とアース製薬は、包括連携協定を締結し、地域防災力の充実に取り組んでいます。

**ひょうご備蓄キャンペーン
そなたで食べよう!
たくわえよう!**

南海トラフ地震に備えるには
まずは3日分、
できれば7日分の
備蓄が必要なんだから

大人2人×
1週間なら→

ほかに何が必要?

マスコットキャラクター
びちっく

7

兵庫県